

マキノ追坂峠花クラブ



マキノ自然観察倶楽部

「マキノ自然観察倶楽部」は平成10年度に発足し、赤坂山や雑木林、琵琶湖などマキノの豊かな自然を多くの人々に知ってもらうことを目的に、様々な活動しています。冬は大谷山からからの雲海、春秋は登山道の点検をしながら花や木を眺め、明王の禿などから景色を楽しむなど、四季折々のマキノの自然の見えるところはとても多く、毎年新たな発見があります。

会長の谷口さんは活動の写真等を、開設したホームページに記録し続けており、活動の様子と参加された方の素敵な笑顔を見ることが出来ます。これからの季節は知内川での魚つかみや大谷山登山を計画しているそうで、「家族で交流できるよう準備

「マキノ追坂峠花クラブ」は、平成16年度に道の駅の開業と同時に発足したボランティアグループです。道の駅入口の花壇を活用して花の植栽を行い、小荒路区の美化活動に取り組んでいます。

7月の活動では、花壇の耕耘や施肥、花苗の植付けの作業が行われました。厳しい日差しが照付ける中、作業の確認や花の色を想像しながら配置を考えるなど、皆さんで話し合いながら作業を進められました。

会長の小林さんは「道の駅に来られる沢山の方に見て貰える。長旅で疲れた運転手の皆さんの癒しになり、また来たいと思って貰えるように手入れを続けていきたいです」と仰います。

しています。活動を通して、自然の大切さやマキノの良さを知って貰えたら嬉しいです」と仰います。これから夏休み、マキノの良さを探索されてみてはいかがでしょう。



仕上げの水やりをする散水シャワーには小さな虹が掛かり、作業をする皆さんの清々しい笑顔も彩られるようです。

道の駅に立寄る際はぜひ、花壇にも目を移して下さい。